

令和5年度 北海道清里高校学校学校評価結果 自己評価及び学校関係者評価まとめ

1. 本年度の重点目標

- (1) 社会で生きる実践的な力の育成
インクルーシブ教育システムの構築
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成
生命を尊重する態度を養う教育活動の充実
- (3) 地域とともにある学校づくり
関係機関（ＰＴＡ・教育振興会・町教委ほか）との連携
- (4) 信頼される学校づくり
個に応じた学びの保証や学力向上につながる実践
- (5) 働きがいのある組織体制づくり
ボトムアップ型組織への変革

2. 自己評価の基準

- ◆達成状況の評価基準
- A：達成している
B：おおむね達成
C：やや不十分である
D：不十分である
- ◆取組の適切さの評価基準
- ・自己評価に準じて判断
 - ・保護者および生徒アンケートの結果を考慮

組織名	学校運営協議会
	評価者14名

3. 学校関係者評価

学校関係者評価
A：適切である
B：概ね適切である
C：適切とはいえない

大項目	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	達成状況の適切さ	取組の適切さ	改善方策の適切さ
学習指導	学力向上や基礎・基本の定着を図る指導が充実している。	C	C	・習熟度別、少人数の授業展開により生徒個々の学習意欲を喚起する工夫・改善を図る。 ・１・２年次の講習・補習の充実、模試と講習をリンクさせた指導などで基礎学力の向上を図る。	B	B	B
	授業形態、観点別評価を踏まえた評価方法など、個に応じた指導が充実している。	B	B		B	B	B
	生徒の情報活用能力を育むとともに、ICTを活用した生きた授業づくりを進める。	A	A		A	B	B
	T-base遠隔授業により、生徒のニーズに応じた質の高い教育を行っている。	B	B		A	A	A
	授業改善を重視したカリキュラム・マネジメントにより、教育の質、効果が高まっている。	B	B		B	B	B
評価者の意見等	・少人数指導を生かした、きめ細かい指導をお願いしたい。 ・生徒個々の能力にあった指導と清里高校に進学したことをかんじられる指導を今後もお願いしたい。						
生徒指導	思考力、判断力、情報収集・分析能力、コミュニケーション能力を育む教育活動が充実している。	A	A	・授業や行事、生徒会活動を高める活動を通して、人間関係の構築や自己肯定感の醸成を図る。 ・日常的な生徒洞察を重視し、いじめの未然防止・早期発見に努める。	A	A	A
	公共心や倫理観を育み、社会の発展に寄与する態度を養うボランティア活動等が充実している。	A	A		A	A	A
	多様性を認め合い、いじめを未然に防止する人権教育が充実している。	A	A		A	A	B
特別活動	特別活動や部活動の充実で、達成感・充実感・連帯感を高め、感動する心が育まれている。	B	C		B	B	B
評価者の意見等	・安定した生徒指導がなされており、継続を。 ・学校の外の団体との積極的な交流を期待する。文化系部活動に頑張ってほしい。 ・コミュニケーション（自己主張、傾聴など）能力向上を目的とした取り組みを今後もお願いしたい。						
進路指導	キャリアパスポートや進学講習が充実し、学習意欲の向上や学習習慣の定着が図られている。	C	C	・総合的な探究の時間を柱とした３年間をキャリア教育の構築を図る。 ・各種ガイダンスを充実させ、個に応じた適切な指導を進める。	B	B	B
	体験的活動により、相手を尊重し深い関係を築く力を醸成している。	B	B		B	B	B
	地域行事への参加やボランティア活動等を通じた地域貢献を重視している。	A	A		A	A	A
	ガイダンス等をとおして、望ましい職業観・勤労観が育成されている。	B	C		B	B	B
評価者の意見等	・地域連携コースの充実を図り、地域中心の進路実現を推進するべきではないか。 ・地域行事、地域ボランティアに参加する生徒を見ることができている、地域連携の更なる推進を望む。 ・生徒一人一人に合った指導がなされている。						
健康・安全指導	自他の生命を尊重する態度や健康保持増進のための実践力を養う教育活動が推進されている。	B	B	・SC等外部専門家や機関と連携を図り、生徒の抱える問題に早期対応する。	B	B	B
	防災・防犯教室等を通して、危険に気付く回避する能力を育成している。	A	A		B	A	B
評価者の意見等	・学校全体で適切な健康安全指導がなされている。						
学校運営	地域や保護者への情報提供が充実し、情報交換等ができる関係を構築されている。	B	B	・学校運営協議会の機能を強化し、キャリア教育の充実や地域連携につながる取組の充実を図る。 ・職員間におけるコミュニケーションの活性化を図り、学校ビジョンに共感し、最大限の貢献ができる職員を育成する。	B	B	B
	学校運営協議会を活用することで、学校運営の改善・充実、職員の働き方改革が推進している。	C	C		C	B	B
	前例踏襲にとらわれず、教育活動や業務の大胆な見直しを進めている。	C	C		B	B	B
	職員の協働意識と経営参画意識に基づいた組織づくりが推進されている。	C	C		B	B	B
	備品や設備の整備が適切に行われている。	C	C		B	B	B
評価者の意見等	・教職員自らが地域づくりに協力できる体制づくりが必要ではないか。 ・安定した入学生の確保のため、清里小・清里中との密な連携をお願いする。 ・建設から年数が経過しているが、学校が適切に管理されていて、きれいであると感じる。						